

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：企画調査費

事業名 **新**人文展示室刀剣展示コーナー改修事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

岐阜県博物館 総務部管理調整 電話番号：0575-28-3111 (内 250)

E-mail：c21804@pref.gifu.jp

1 事業費 6,000 千円 (前年度予算額：0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	6,000	0	0	0	0	0	0	0	6,000
決定額		0	0	0	0	0	0	0	

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

刀剣の展示は、当館人文分野の主力コンテンツのひとつであり、幅広い年代・層の来館者から鑑賞の要望も高い分野である。しかし、現状では、刀剣の常設展示コーナーがなく、来館者からは来館の際に必ず見られる状態にしてほしいとの要望が多い。また期間限定で行う特別展示室・企画展示室・人文展示室の展示環境も特別展示室を除き十分な状態ではない。

(2) 事業内容

人文展示室の一部を刀剣展示に適するように改修し、刀剣常設展示コーナーを新設する。

(3) 県負担・補助率の考え方

県単独事業として実施

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
消耗品費	945	L E Dスポットライト、刀掛け等
委託料	5,055	展示ケース改修費、スポットライト照明施設設置費、展示パネル作成費、デジタルサイネージ設置費
合計	6,000	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・老朽化・安全性に対応する設備の維持管理。
- ・コロナ時代に対応したW e bを活用した県民の満足度の向上。

(2) 国・他県の状況

- ・刀剣専門館としては、刀剣博物館（東京都・私立）、名古屋刀剣博物館「名古屋刀剣ワールド」（愛知県・私立）、備前長船刀剣博物館（岡山県瀬戸内市立）、関鍛冶伝承館（岐阜県関市立）がある。
- ・刀剣博物館は昭和 43 年（1968）開館で平成 30 年（2018）に新館移転、名古屋刀剣博物館は令和 2 年（2020）開館、備前長船刀剣博物館は昭和 58 年（1983）開館で令和 2 年（2020）国宝太刀（山鳥毛）購入プロジェクトに関連して改修、関鍛冶伝承館も令和 2～3 年（2020-2021）に展示室を改修しており、各館ともに近年、展示設備の最新化が行われている。

(3) 後年度の財政負担

- ・設備の維持管理のためや機器の老朽化に伴う更新は今後も必要である。

(4) 事業主体及びその妥当性

- ・博物館の魅力をさらに高めることができる。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 来館者の要望に応えられるよう、また、作品を安心して適切な展示ができるよう、設備を更新する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (H30)	R2 年度 実績	R3 年度 目標	R4 年度 目標	終期目標 (R5)	
					目標	達成率
博物館入館者数(館外事業の利用者含む)	249,375	73,784	200,000	200,000	200,000	36.89%

※令和2年度はコロナ感染拡大防止のため、一時休館、イベント等を休止としたため入館者数が減少

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	・取組内容と成果を記載してください。
令和3年度	令和5年度当初予算にて追加 <hr/> 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加 <hr/> 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・ 事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない	
(評価)	
・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない	
(評価)	
・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている	
(評価)	

(今後の課題)

・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 県民の興味を引く作品を購入や寄贈、寄託などによりさらに増やすことが必要である。

(次年度の方向性)

・ ミニ企画コーナーで随時ミニ企画を実施する。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	